

Tera Probe

株式会社テラプローブ

証券コード:6627

第11期

株主通信

2015年4月1日～2016年3月31日

第11期 定時株主総会決議ご通知

特集


テラプローブの事業紹介

ごあいさつ

連結決算ハイライト

第11期 定時株主総会決議ご通知

株式情報／株主メモ／事業拠点



このたびの熊本地震により被災されたみなさまに心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

ごあいさつ

みなさまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループが属する半導体市場は、スマートフォンの出荷台数拡大にかげりが見え、半導体製品の需要が調整局面を迎えております。このような状況の下、当連結会計年度における当社グループの売上高は227億31百万円、営業利益は27億83百万円と前年度に比べて増収増益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、ウエハレベルパッケージに関する事業の譲渡の決定に伴う減損損失等があったものの、4億65百万円となりました。

当社はテスト受託会社として、単に半導体製品のテストオペレーションにとどまらず、高度なテスト技術開発や不良解析など、テストに付随するあらゆる業務を一貫してサポートすることで、常にお客さまの生産活動に貢献してゆく所存です。

その一方で、新しい取り組みも積極的に行っています。それが2014年より新たにスタートした組込みソフトウェア事業です。現在当社で提供している技術は、画像処理技術を応用した顔認証ソフトウェアライブラリ「TeraFaces™」です。

顔認証システムは、主にセキュリティ分野やエンターテインメント分野を中心に今後採用が拡大していくとみられています。当社ではこの技術をマイコンへの組込みソフトウェアとしてすでに実現しており、セットメーカーへの評価SDKの提供も着々と進めております。

当社は今後、テストサービスと組込みソフトウェア事業の拡充に努めることにより、企業価値の向上を図ってまいります。株主のみなさまにおかれましては、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 兼 CEO

渡辺 雄一郎



連結決算ハイライト

メモリ事業について

メモリ事業におきましては、国内では生産ミックスの変化などにより大口顧客向けの売上高が大きく減少しました。しかしながら、台湾子会社では幅広いメモリ製品の受託を獲得することで、既存設備の稼働率が向上したため、売上高が増加し、利益も増加いたしました。

これらの結果、当期のメモリ事業の売上高は13,396百万円(前期比7.8%減)、セグメント利益は3,717百万円(前期比9.5%増)となりました。

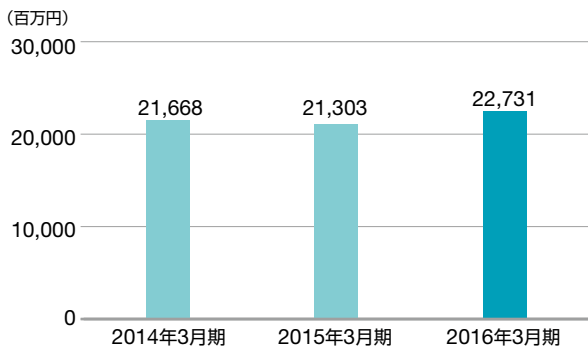
システムLSI事業について

システムLSI事業におきましては、テスト受託では、新規顧客獲得に伴う設備投資の結果、減価償却費が国内・台湾子会社ともに増加したものの、売上も増加し、利益は増加いたしました。WLP・BUMP受託では、売上高の増加とともに、昨年度実施いたしました構造改革の効果により、コスト削減が大きく貢献し、売上高・利益ともに増加いたしました。

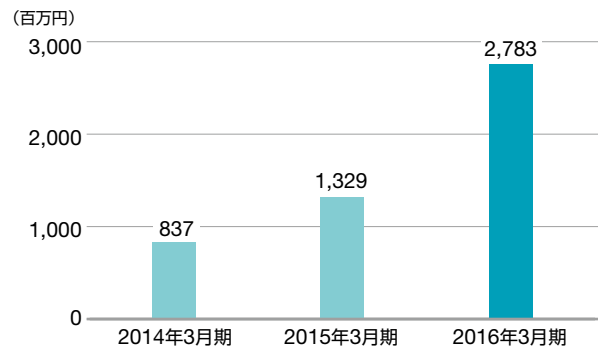
これらの結果、当期のシステムLSI事業の売上高は9,179百万円(前期比41.3%増)、セグメント利益は428百万円(前期は853百万円の損失)となりました。

連結財務諸表(要旨)

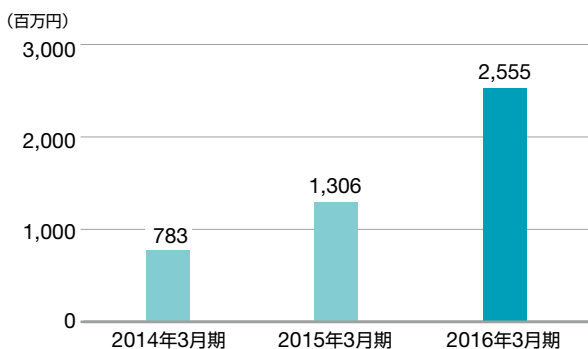
売上高



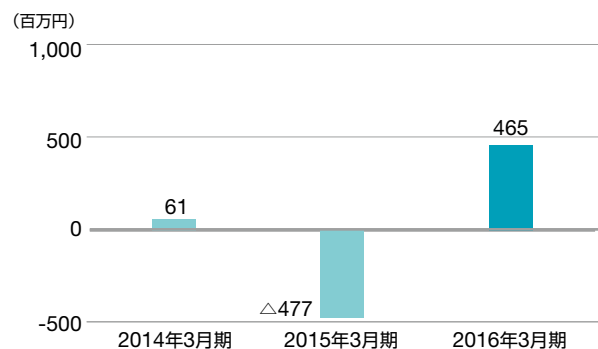
営業利益



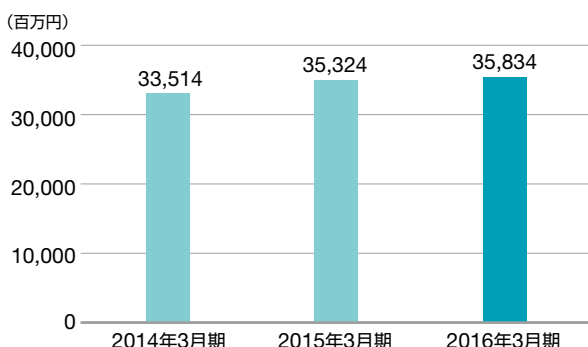
経常利益



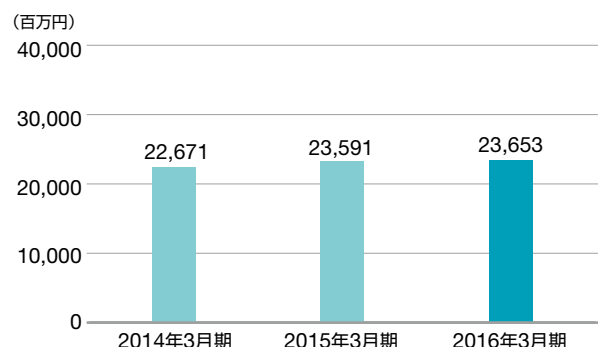
親会社株主に帰属する当期純損益



総資産



純資産



詳細な情報は [こちら](#)

テラプローブ IR資料

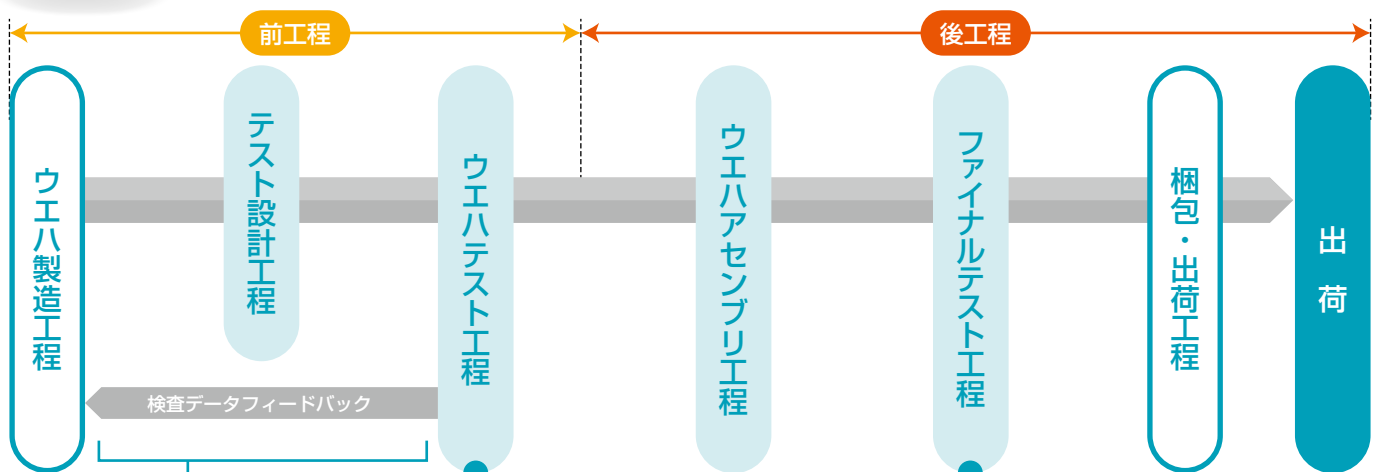
検索

テラプローブの事業紹介

1

テスト事業

半導体製造工程におけるテストを行っています。ハード・ソフト両面での多彩なテストソリューションと、業界トップクラスの豊富なテストラインナップで、高信頼のテストサービスを提供しています。



開発受託

- 新製品のテストプログラム開発
- プローブカード設計、既存プログラム改良
- テスト装置の性能評価・解析、システム提言
- テスト効率やレーザー加工（トリミング）効率に配慮したパッドやヒューズの配置を提案

ウエハテスト

- ウエハ上に作り込まれた半導体チップの電気特性を、タイピング前のウエハ状態で検査し、良品・不良品を判別
- DRAMなどではウエハテストの結果を基に、チップ内の正常な回路を利用するためのレーザー加工を行い、歩留まりを向上
- MCP向けなどのチップに対するウエハレベルバーニン検査



ファイナルテスト

- 組立終了後のパッケージ状態で動作を最終確認
- バーニン検査、パッケージ外觀検査

TOPICS

1

2016年5月、当社の台湾子会社である「TeraPower Technology Inc.」は、現在の本社屋の近隣（300m）に、2000坪の土地を新棟用地として取得しました。

今後もテストの需要が増えることが期待される台湾で、事業規模を拡大してまいります。

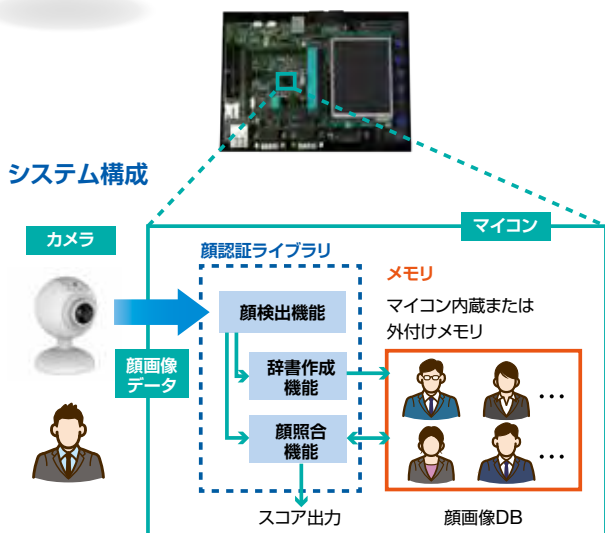


常に、チャレンジ精神と誇りをもってビジネスに取り組み、技術を磨き、生産の効率化を進め、世界中のお客様が心から満足し信頼できるパートナーとして、新たな価値創造に貢献します。

2

ソフトウェア開発・要素技術の研究／開発

半導体デバイスに組み込み可能なシステムに関する要素技術の研究・開発を行い、ソフトウェア／モジュールの提供を図ってまいります。



顔認証ソフトウェア・ライブラリ「TeraFaces™」

当社はこれまでPCベースでしか動作できなかった顔認証システムを性能劣化なくマイコンに組入れることに成功し、組み込み分野においても高性能を実現いたしました。これにより、顔認証をあらゆるソリューションに展開することが可能になりました。

現在は、セットメーカー各社に対して評価SDKの販売を積極的に展開しております。

株式会社MJIのコミュニケーションロボット「TAPIA™」にTeraFaces™ for Android™が採用

株式会社DMM.comから販売開始予定(2016年6月)の株式会社MJI製コミュニケーションロボット「TAPIA™」に、当社の「TeraFaces™」が個人認識機能のプラットフォームとして採用されました。「TeraFaces™」の顔認証機能をみなさまに体感していただける日が、ついにやって来ました。

TOPICS

2

当社の「TeraFaces™」はSTMicroelectronics(本社:スイス)のスマートビルディング向け最新デモセットに採用され、欧州・アジア・北米における展示会で活躍しています。





第11期定時株主総会におきまして、下記のとおり報告および決議されました

1. 開催日時 平成28年6月29日（水曜日）午前10時
 2. 開催場所 神奈川県横浜市港北区新横浜三丁目6番15号 新横浜グレイスホテル 4階 シャーロット
 3. 内容
 報告事項
 1. 第11期（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
 2. 第11期（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）計算書類報告の件
 決議事項
 第1号議案 定款一部変更の件
 第2号議案 取締役5名選任の件
 第3号議案 補欠監査役1名選任の件



株式情報

2016年3月31日現在

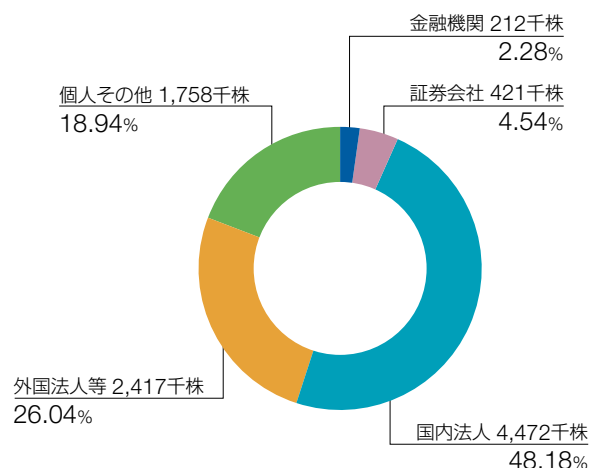
発行可能株式総数	30,000,000 株
発行済株式総数	9,282,500 株
株主数	2,361 名

大株主

株主名	持株数	(%)
マイクロンメモリ ジャパン株式会社	3,680,000	39.64
MSIP CLIENT SECURITIES	1,077,100	11.60
株式会社アドバンテスト	760,000	8.18
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	647,600	6.97
株式会社SBI証券	236,100	2.54
ROYAL BANK OF CANADA TRUST COMPANY (CAYMAN) LIMITED	139,000	1.49
内藤 征吾	137,300	1.47
神林 忠弘	120,100	1.29
家島 秀樹	114,200	1.23
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	113,500	1.22

(注) 1. 持株比率は自己株式(145株)を控除して計算しております。
 2. 持株比率は小数点第3位を切り捨てて表示しております。

所有者別分布状況



株主メモ

上場証券取引所 東京証券取引所 マザーズ
 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 株式の売買単位 100株
 公告方法 公告方法は、電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

公告掲載URL <http://www.teraprobe.com/>
 株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063

郵便物送付先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 電話照会先 ☎0120-782-031
 ホームページURL <http://www.smtb.jp/personal/agency/>



事業拠点

2016年4月1日現在



広島事業所

(広島県東広島市)
 メモリ製品のテスト拠点

本社・開発センター
 (神奈川県横浜市港北区)

システムソリューションセンター
 (熊本県熊本市)
 ソフトウェア開発・要素技術の研究/開発拠点

九州事業所

(熊本県葦北郡芦北町)
 SoC、マイコン、イメージセンサ等のテスト拠点

株式会社テラプローブ

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-7-17
 TEL:045-476-5711
 ホームページURL <http://www.teraprobe.com/>



本誌は、FSC®認証紙と、植物性インキを使用しています。